



Landport 習志野
 千葉県習志野市
 設計・監理 / 五洋建設本社一級建築士事務所
 施工 / 五洋建設

計画概要

「Landport習志野」は、首都圏広域配送の中核を担う千葉海岸エリアに立地した、延床面積約14.3万㎡の大規模となるマルチテナント型物流施設である。1階が両面パース、2～5階が片面パースで構成され、各階までトラックが一方通行で自走できるダブルランプウェイ方式を採用している。各階を通じて縦横方向に柔軟に直貫搬入エリアを拡張でき、入居テナントのニーズに応じた入居形態が実現可能となっている。敷地全体においても、出入口を含めてトラック動線が一方通行となる外構計画としており、運用面での明確性や安全性に配慮した。構造計画としては、プレス付き鉄骨造で鉄骨柱にはコンクリート充填鋼管造 (CFT) を採用し、耐震性と耐火性を向上させている。機体面では、倉庫内の作業用空調やサーキュ

レーションファンを実装しており、室内作業者向けの環境向上を図っている。同時に、環境配慮の一環として、外装材や屋根材に断熱性能の高い建材を使用するとともに全館LED照明や節水型衛生器具の採用などによる省エネルギー・省資源化に取り組んだ計画とした。

外観デザインについて

外観計画としては、Landportシリーズに共通するモーション上下二層の配色計画を基調としながらも、海で囲われた当該敷地独自の地域特性を取り込むこととした。晴麗風景の水平的な広がりを(海水面、対岸都市、スカイライン)とその層状の重なりに着目し、車路ランプのストライプ形状と併せて、ファサードの水平ラインをさらに強調させることで、周辺風景と調和することを意図した。



断面図 縮尺1/4,000

初級外観

初級外観 敷地入口ゲートより見る

北ノ側高気圧の俯瞰 右ノ上ノ南側 右下ノ東側



1Fラング ト/エントランスフロア中



2F外観



2F外観

三井不動産ロジスティクスパーク立川立飛 (MFLP立川立飛)

東京都立川市
設計・監理/五洋建設本社一級建築士事務所
施工/五洋建設

設計主旨

「三井不動産ロジスティクスパーク立川立飛」は、立川市内に約98万㎡の土地を保有する立飛グループ所有地内に建設したマルチテナント用の大型物流施設である。JR立川駅から北に延びる多摩都市モノレールの西側における立飛倉庫群の南西角に位置し、中央高速と圏央道とのリングも可能なロケーションで、西東京エリアでの近距離配送や関東エリア全域への中広域配送に対応できる物流の最適地に計画された。建物は地上4階建て延床面積は約7万㎡で、1階は基本計画当初から低層配送倉庫のテナン

ト用で計画した。三角形の敷地条件を活かし、その南角に上階へのランプウェイを上り下り併用の大きさで設置した。2・3階は、そのランプからアクセスし、40tトレーラー対応のトラックバースを配置した。4階は3階からの垂直搬送機や荷物用E.V.で荷動きを行える倉庫を複数区画整備し、2~4階全体で最大6テナント併用できる構成としている。ランプは屋上で低ばし、屋上駐車場を設けることによって、地上駐車スペースを確保している。外観デザインはMFLPの象徴であるテックカーバターンをモチーフに全体色彩計画を白とグレーの濃淡でまとめ、清潔感があふぶ

は倉庫内部のフレキシビリティな空間を実現するために階高性をもつCFT造と、動線を考慮して配置した産能拘束型トレースを組み合わせた構造としている。環境負荷低減としてLED照明の全層採用・屋上緑化の設置・ペアガラス窓・非常用発電設備(72時間対応)などを採用している。

(上田雄弘/五洋建設)



上田 雄弘 一ノ谷 浩二
1966年福岡県生まれ。1990年東京国立大学工学部建築工学科卒業。同年五洋建設に入社。現在、同社建築設計部門長。

Landport 東雲・安田倉庫

東京都東雲区
設計・監理/五洋建設本社一級建築士事務所
施工/五洋建設



2F外観



1F外観外観 5Fト/運搬機用出口 6Fト/ピロティ 6Fト/メインエントランス中

計画概要

東京都東雲区ウォータフロントという好立地に位置し、羽田空港、東京港、横浜港などの主要ポイントにダイレクトアクセス可能で、首都圏湾岸線有明Cまで約2.3kmという交通アクセスに恵まれ、利便性に優れた立地に計画された。この好立地条件のもと、倉庫面積を確保するという課題に取り組み、トラックバースおよび待機場確保の両立を目指し、コンパクトな敷地に1フロア2テナントのマルチ性を可能にするるとも、敷

地内に計49台のトラック駐車場および待機場を確保できるなど、無駄のない配管計画を実現した。

建築計画

建物には2階接榊L字型バースを採用、西側の1階をピロティ形式とすることで岸壁側のヤードをトラック待機に整備し、土地の有効利用を最大限活かした計画とした。将来2テナントにも対応できる倉庫空間には、搬送機およびオフィススペースを増設できる計画として、物流の効率化を図り、庫内・アウト要素に柔軟な対応ができるプランニングとした。搬送装置では、上下階へのアクセスに荷物用エレベーターと垂直搬送機を2基ずつ設置し、1階プラットフォームにはドックレベラー兼用

スライドロープ(クライミングレバー)を設置することで空間効率を高めるコンパクトな都市型物流施設として計画している。2~4階には作業用空気調和設備を確保し、最上階の見晴らしの良いスペースにはカフェテリアを配置することで、幅広いテナントニーズと動き手の憩いに配慮した空間となっている。現在は仮にメディア物流倉庫として稼働している。

責任上ファサードには、Landportシリーズのモーターを監督しつつモーターをブラックとシルバーカラーとして洗練されたシャープさを表現した。エントランスやカフェテリアにも「瀬河が築り合う東雲の豊色」をコンセプトに活気のある明るく景観に仕上げることができた。



私達は
墨出し建築測量の
スペシャリスト集団です。



三井不動産ロジスティクスパーク立川(株)
(MLP立川(株))



Landport東雲・安田倉庫



TANAKA 株式会社田中建設工業

本社 〒166-0015 東京都杉並区成田東1-11-9
TEL.03-3315-4631 FAX.03-3315-4637
URL <http://www.sumidashi-tanaka.com>

杉並第一営業所 東京都杉並区成田東2-30-24
杉並第二営業所 東京都杉並区成田東2-30-24
松ノ木営業所 東京都杉並区松ノ木2-19-28
川口第一営業所 埼玉県川口市西青木1-24-5
川口第二営業所 埼玉県川口市青木4-7-4